広報
いずみざき
No. 356
4
発行・編集 泉崎村役場総務課
福島県西白河郡泉崎村大字泉崎字新宿2☎0248-53-2111(代)
印　刷 野木印刷所
平成９年４月１日発行

“祝”卒業

思い出いっぱいの
校舎をあとに…。

◇各校卒業者数

◆泉崎幼稚園　80名
（男子40名・女子40名）
◆泉崎第一小学校　58名
（男子24名・女子34名）
◆泉崎第二小学校　51名
（男子26名・女子25名）
◆泉崎中学校　112名
（男子55名・女子57名）

泉崎クラブ 男子

三月八日・九日の両日、会津総合体育館において開催された「第四回会津ミニバスケットボール新人フェスティバル」で、泉崎クラブ男子が見事優勝しました。県内各地から男女各9チームが参加して行われたこの大会、泉崎クラブ男子は前評判どおりの活躍を見せての優勝！この大会には同クラブ女子チームも参加しましたが健闘むなしく上位進出はなりませんでした。

県大会優勝おめでとう!!

朝日ラバー福島工場に最優秀賞!!

ものづくりコンテスト

研究員の田崎さん(左)と開発技術部長の有我さん(右)

先頃、県内で初めて開かれた「ものづくりコンテスト」で、本村の誘致企業である㈱朝日ラバー福島工場が最優秀賞となりました。

これは、県内の機械金属関係企業の技術力工場と技術ＰＲを目的に実施されたもので、26点の出品製品の頂点を極めました。製品は、信号機の疑似発光を防止した「高コントラスト信号機。」（西日などを受け光って見えてしまう疑似発光を防いだもの）交通事故防止への期待も高まる製品です。

入選おめでとう!!

◆平成八年度阿武隈川上流児童図画コンクール

◇図画部門
銅賞…**小泉麻依さん**（一小四年）
摺上川ダム工事事務所長賞
…**本柳茉耶さん**（一小四年）

◇ポスター部門
銅賞…**久保木彰寿くん**（一小四年）

去る三月五日、福島市で開催された同コンクール表彰式で、右の三名のみなさんが表彰されました。

左から、久保木くん、本柳さん、小泉さん

四たび団体表彰の栄誉に輝く!!

◆泉崎幼稚園幼年消防クラブ

去る三月七日、白河広域圏消防本部で開催された表彰式の席上、泉崎幼稚園幼年消防クラブが『消防協力団体表彰』を受賞しました。

同賞は、火災予防活動に積極的に貢献した団体に贈られるもので、唯一、泉崎幼年消防クラブが表彰されました。

これまで同クラブは、
◇日本消防協会幼年消防全国大会（昭和五十八年）
◇白河地方消防本部防火委員会（昭和六十年）
◇自治体消防四十五周年全国大会（平成五年）

において表彰を受けており今回で四度目となりました。

今後、一層の活躍が期待されます。

話題のさんぽみち

海上村長に自治功労賞

去る２月27日㈭に開かれた県町村会平成八年度総会の席上、海上村長が自治功労者として全国町村会長より表彰され、表彰状が伝達されました。

通算７期にわたり村の振興発展に尽くした功績が認められたものです。

これまでに手掛けた主な事業

◇第二次農業構造改善事業　◇農村総合整備モデル事業
◇農業集落排水事業（継続中）
◇新白河東泉崎ニュータウン
◇特定地区公園建設事業［さつき公園］
◇村内幼・小中学校建設
◇泉崎国際サイクルスタジアム建設
◇中核工業団地造成　◇泉崎資料館建設
◇天王台住宅団地造成（継続中）

文部大臣表彰受ける!!

◆泉崎村学校給食センター◆

この程、本村学校給食センターの日頃の活動が評価され、文部大臣から表彰を受けました。

同センターでは、栄養職員による給食だよりの発行、バイキング給食の実施、また、一学期に一回程度の希望給食の実施等によりセンターの運営を円滑にしてる点や、「健康まつり」や「三世代マラソン」への参加など地域との連絡強化への取り組みなどが評価されました。

青少年健全育成第12回作文コンクール
村長賞に
「わたしのお母さん」
真辺友美さん（二小）

第12回を数えるこの作文コンクール。村内小中学校から38点の応募作品がありました。

３月４日に行われた表彰式の席上、「家庭内での会話の様子が見えるようで心あたたまる作品が多かった。」との審査委員長穂積中央公民館長の講評どおり、毎日の家庭生活の中から題材を選んだ作品が多く見られました。

なお、村長賞・最優秀賞・優秀賞に入選した作品は順次広報でご紹介します。

村長賞に輝いた真辺さん（中央）

作文コンクール入賞のみなさん

【村長賞】『わたしのお母さん』　真辺友美（2小5年）
【最優秀賞】『私のお父さん』　藤島奈保子（1小6年）
『ボランティアを通して』菊地知絵（中学3年）
【優秀賞】『私の大切な家族』　有賀智香（1小4年）
『大そうじと思いやり』白石直美（1小6年）
『お姉ちゃんがいたら』菊地知子（2小4年）
『わたしのお父さん』　後藤宏美（2小5年）
『回覧ノート』　宮路直樹（中学1年）
『パラリンピック』　小林繭美（中学2年）

【佳　作】『私の大切な家族』　小針祥子（1小4年）
『おばあちゃんの笑顔』海上絵里（1小6年）
『おじいちゃんとの思い出』中野目英子（1小6年）
『おばあちゃんとぼく』緑川尚弘（2小5年）
『クリンアップ』　大塚和恵（2小6年）
『お年寄りを守るために』穂積沙枝子（2小6年）
『ボランティアを体験して』
箭内美希（中学1年）
『将来について』　大井川亜弥（中学2年）
『僕の青春』　深谷　純（中学3年）

発展

先に開会された三月定例議会において表明された、平成九年度施政方針の概要についてお知らせ致します。

一、はじめに

二十一世紀まで四年新しい発展をどうつくるかを真剣に考えマンネリと沈滞から覚醒し新しい福祉社会を建設し、文化の香り高い泉崎村をつくるために村民の協力をお願いする。

二、地方分権について

地方自治体は国の出先若しくは下請け機関だといわれている複雑な支配の関係から脱皮し、また国が握っている財政権からする地方統制を対等協議の関係で自治体がつくられ発展をねらう自治体であることを強調する。

三、行政改革について

日本が競争力ある現代国家になるためには、金融、行政、経済、財政、社会保障及び教育の本格的改革をする必要がある。

明治百年来の改革がいわれながらできなかったことを今こそ住民全体で勝ち取りたい。

四、泉崎村の経済について

農村に押し寄せたバブル以来の不況の中にあってダイナミックな工業団地の建設、販売、企業の進出と雇用の拡大など村民の豊かさが築かれている。今後とも二次産業を通しての所得拡大に一層の力を入れたい。

五、企業の自立について

今日本経済が遅れながら回復の兆しを示している。各社とも自立繁栄ができるよう努力していることに感謝したい。世界から斜陽化の評価を受け、そして鈍化に転じた経済また株安、円安にひるむことなく各社の発展と自立に更なる検討を願いたい。

六、人口を伸ばすことについて

村の人口は活力ある経済と活気の表情が必要だ。今、少子社会のとき自然増加は望めない。

受け皿たる団地と労働の連動的発展が必要である。八雲団地、天王台団地とを合わせ、あと五年間でさらに千人の増加を図りたい。

七、農業問題について

工業が入り労働力の比率を変え所得を高める中にあっても農業を無視することはできない。現在は兼業安定農業である。適正農業をめざす農業に大規模専業農家を夢見たい。

コメの問題もあるが、長い目で見たコメ農業の自立を考えていきたい。

八、教育について

教育に成果をあげている

平成９年度会計別当初予算

単位：千円

会計名	９年度	８年度	差引	伸率
一般会計	3,111,000	3,684,000	△ 573,000	△ 15.6
国民健康保険特別会計	479,412	472,740	6,672	1.4
老人保険特別会計	654,704	538,054	116,650	21.7
農業集落排水事業特別会計	670,000	878,209	△ 208,209	△ 23.7
宅地造成事業特別会計	1,199,766	390,000	809,766	207.6
工場団地造成事業特別会計	109,131	861,803	△ 752,672	△ 87.3
サイクリングターミナル事業特別会計	187,552	210,278	△ 22,726	△ 10.8
墓地公苑造成事業特別会計	21,585	21,000	585	2.8
病院事業会計	850,897	810,916	39,981	4.9
水道事業会計	272,356	368,406	△ 96,050	△ 26.1
合計	7,556,403	8,235,406	△ 679,003	△ 8.2

平成9年度 施政方針概要

21世紀の新しい

わが村の学校実践に感謝したい。今、盛んにいわれているいじめ病根が本当にわが村にはないのか全校、全村、全家庭の総力を挙げての指導体制を築きたい。

いじめは、この体制の弱い所を狙っている。今こそ、根絶の運動の展開を。

九、福祉のことについて

高齢化と少子化の問題は大きいものがある。やがて日本の人口は一億人を割り二人で五人を介護する社会になるといわれている。

わが村も例外ではない。国が行う公的介護の促進に一層の拍車をかけ、できるだけ早く福祉の包括ケアーの村をつくりたい。

十、建設事業について

新年度をとりまく財政環境の厳しい中にあって、種目によっては今まで通りの事業拡張の継続は困難である。重要性、緊急度を検討して実施したい。

農業集落排水は将来の生活文化で、ぜひ実施したい。今年度は継続中断の事業もあるが別掲事業を重点に進めたい。

十一、予算について

財源不足の中で国、地方財政計画も自治体にとっても極めて厳しい。

依存財源たる交付税の伸びもマイナスで期待薄であり、自主財源の伸びはなく、歳出については健全財政を第一に考え強力な抑制予算となった。

十二、終わりに

以上、本村指針について述べたが郷土の未来への力を信じ、先人の努力に劣らぬ努力をし、未来づくりのために協力をお願いしたい。

平成9年度重点事業一覧

単位：千円

事業名	事業費	事業概要
経営基盤確立農業構造改善事業	65,600	複合経営促進施設整備補助　水耕施設1棟 5,040㎡
やさいランドふくしま事業	21,815	条件整備事業補助　大型ハウス 2,000㎡ DKハウス 1,000㎡ 各1棟 パイプハウス 1,000㎡
農村基盤総合整備事業	35,350	（宿舘地区）集道 L＝62.5m W＝4.0（7.0）m ほ場整備 A＝2.2ha 暗渠排水
団体営農道整備事業	19,417	（下原地区）L＝350m W＝4.0（5.0）舗装 （居平地区）L＝430m W＝4.0（5.0）舗装
道路改良事業	60,000	新宿・大和田線 L＝540m 用地取得 改良工事
国際交流推進事業	23,153	英語指導助手外国青年招致 スピーチコンテスト テモラ訪問助成 友情の船助成
農業集落排水事業	535,000	（桎内地区）管路工 650m （太田川地区）管路工1,800m （踏瀬地区）管路工 2,200m
病院事業	21,617	キュービクル設備等の整備 医療機械購入 超音波診断装置（エコーカメラ） 電子内視鏡（上下部消化管用）
住宅団地造成事業	1,198,912	天王台住宅団地 A＝16ha 180区画（1区画125坪） 太郎ケ丘住宅団地造成設計委託
墓地公苑造成事業	21,182	墓地公苑造成 A＝41,794㎡（墓域10,000㎡） 墓地区画数 1,008基

やります!!

平成9年度予算総額

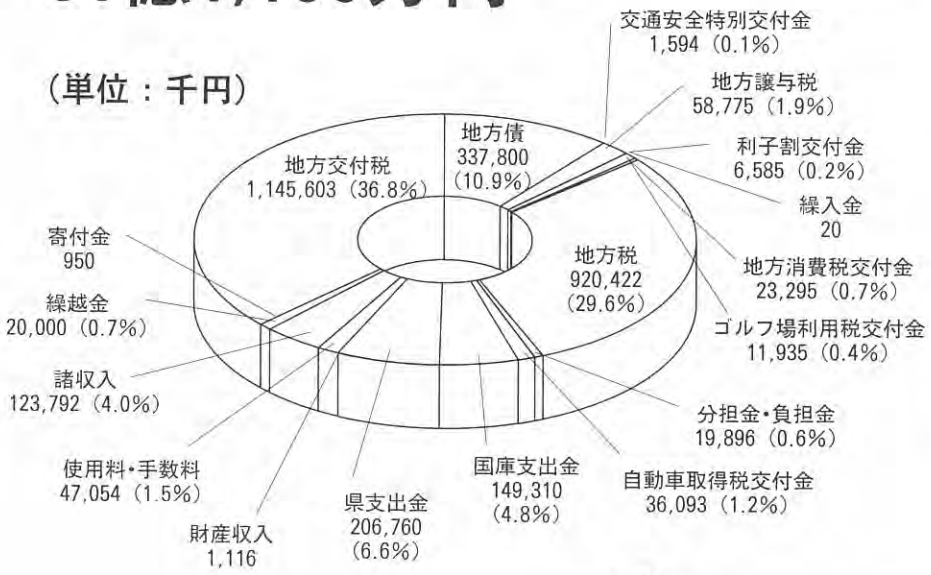
的な村づくり 75億円

平成九年度の当初予算規模は、一般会計で三十一億一千百万円となり、前年度当初予算に比べると十五・六%の減額となりました。特別会計そして企業会計の予算総額は四十四億四千五百四十万三千円で一般会計との総額は七十五億五千六百四十万三千円となりました。平成九年度は引き続き「地域の特性を活かした個性ある魅力的な村づくり」をスローガンに真に豊かさを実感できる潤いのある街づくりのため更に住居環境の整備に力を注ぐとともに、高齢化社会に対応した各種施策、児童福祉対策を重点に事業を推進します。

一般会計予算総額
31億1,100万円

歳入

（単位：千円）



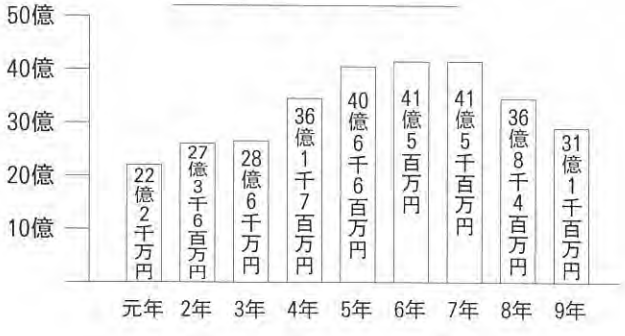
自主財源が確実な伸び！

歳入の主な項目についてその予算額と構成を見ますと、町や村などの地方公共団体が行う仕事に対して国から交付されます地方交付税が十一億四千五百六十万三千円で歳入総額の三十六・八%になっております。次いで村の自主的な財源として最も大切で幅広い行政を行うことができる地方税がこれまでの企業誘致などの成果により、昨年度より一・四%伸び、九億二千四十二万二千円、二十九・六%となっております。次に将来の水資源の確保のための出資や道路の整備を積極的に行うために国や県から借り入れる地方債が三億三千七百八十万円、十・九%となっており、以下、県支出金、国庫支出金の順となっています。景気の低迷している中で歳入で最も大切な地方税が多くの地方公共団体が伸び悩む中、泉崎村は年々確実に増加しております。

予算編成方針

平成９年度の予算編成にあたり、経費全般に節減合理化をさらに図るとともに村民福祉の充実と特性を活かした村づくりをするため、重点的事業の選択と経費支出の効率化に徹し、住民生活のさらなる質の向上を実現するため健全な財政運営を基本として、積極的かつ効率的に公共サービスを行う。

当初予算の推移



一般会計

今年も 21世紀に向けた魅力

歳出

地域に密着した環境衛生と福祉向上に 十億一千万円の予算計上

歳出予算についてその内容を見ますと、現在まで行政水準向上のため、取組んできた各種事業に係る地方債の償還に充てる公債費が、五億八千百九十二万九千円で、歳出総額の十八・七%、次に将来にわたって安定した水源を確保するための出資金や、進捗率七十五%まで進んだ農業集落排水事業の、更なる整備促進のための特別会計への繰出し、そして村民の健康の維持増進や成人病対策及びゴミ、し尿処理等環境衛生を保つ衛生費が五億三千四百八十七万円、十七・二%となっております。次いで、高齢化社会に対応した福祉の更なる増進を図るための老人デイサービス事業や、幼児・児童の情操を豊かにし子供らの健全育成を目指す児童館の運営、それに保育所、老人センターの運営費を有する民生費が四億七千九百四十一万四千円、十五・四%、職員の人件費そして選挙費、財産管理費を有する総務費が四億三千七十一万二千円、十三・八%、国際化に対応した人材育成や泉崎村で第二回目となる国際サイクルトラックレース大会の開催などを行う教育費が、三億七千九百八十四万円、十二・二%以下、農林水産業費、土木費、消防費の順となっております。

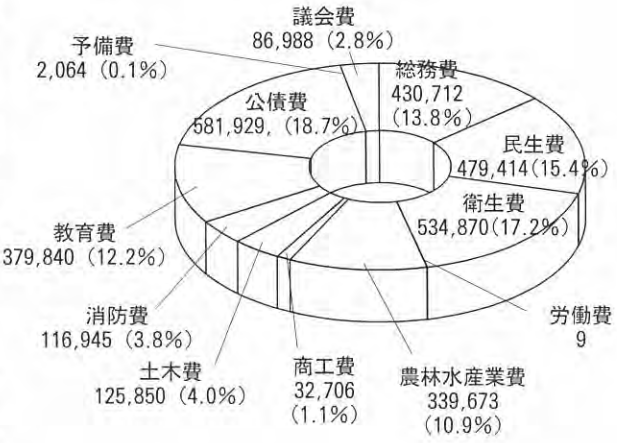
健全な財政運営を堅持するために

また、歳出の性質別における特徴として、前年度歳出総額の二十八%をしめた普通建設事業が、本年は前年比△七十三・七%の二億七千百二十六万七千円で歳出総額の八・七%としております。これは財政運営の面から長期的視点に立って、重点事業の選択を行ったものであります。

【歳出目的別】

合計3,111,000 千円 (100%)

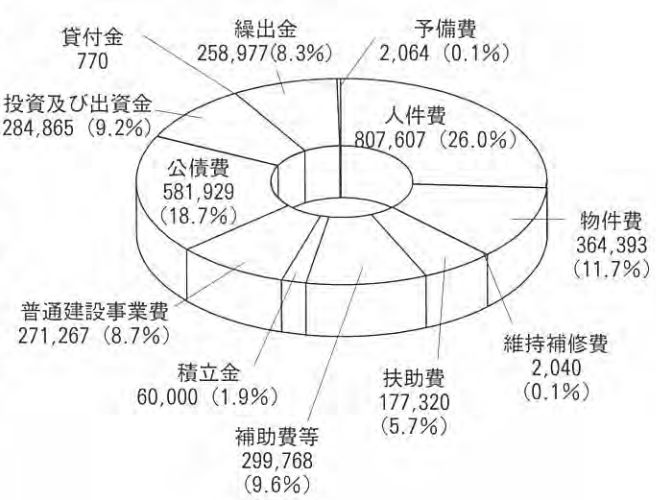
(単位：千円)



【歳出性質別】

合計3,111,000 千円 (100%)

(単位：千円)



3月定例議会
四十五議案を原案可決

平成九年三月定例会は三月六日に招集され、十七日までの十二日間の会期で行われました。今議会に提出されたのは、平成九年度当初予算など四十五議案で、全議案とも原案どおり可決されました。また、陳情書七件も可決され、会期を三日残して三月十四日に閉会しました。当初予算以外の主な議案は次のとおりです。

◇県営土地改良事業施行にかかる事業費の一部負担について
西郷ダムの補修整備に伴い事業費の一部を村が負担するものです。

◇字の区域の変更について
天王台住宅団地区画確定のための字の変更です。

◇土地の処分について
天王台住宅団地を売却する承認を得るものです。

◇泉崎村教育委員会委員の選任につき同意を求めることについて
○長嶺　節／白河市字南登り町六九の一／昭和十二年十一月一日生まれ（再任）

◇平成八年度泉崎村工場団地造成事業特別会計補正予算（第三号）

◇平成八年度泉崎村宅地造成事業特別会計補正予算（第三号）

◇平成八年度泉崎村墓地公苑造成事業特別会計補正予算（第三号）

◇平成八年度泉崎村国民健康保険特別会計補正予算（第四号）

◇平成八年度泉崎村老人保健特別会計補正予算（第三号）

◇平成八年度泉崎村農業集落排水処理事業特別会計補正予算（第三号）

◇平成八年度サイクリングターミナル特別会計補正予算（第四号）

◇平成八年度泉崎村水道事業会計補正予算（第二号）

◇平成八年度泉崎村病院事業会計補正予算（第二号）

◇平成八年度泉崎村一般会計補正予算（第五号）

◇泉崎村課設置条例の一部を改正する条例
体育振興課を教育委員会所管に移行するものです。

◇職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

◇単純な労務に雇用される職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例

◇泉崎村生活安全条例
犯罪や事故の防止並びに青少年の非行を防止するための条例の制定です。

◇泉崎村児童館設置条例
産業再配置促進施設整備事業によって建設した児童館の設置に関する条例を制定するものです。

◇国民年金印紙購入基金の設置及び管理に関する条例
国民年金印紙売りさばき代金を管理運用するための条例の制定です。

◇泉崎村保育所条例の一部を改正する条例
保育所入所児童の減少に伴い、定員を九十名から五十名に減員するものです。

◇泉崎村行政財産使用料条例の一部を改正する条例

◇泉崎村汚水処理施設条例の一部を改正する条例

◇泉崎村農村環境改善センター設置及管理条例の一部を改正する条例

◇泉崎村農業者トレーニングセンター設置条例の一部を改正する条例

◇泉崎村農業集落排水処理施設条例の一部を改正する条例

◇泉崎村学校施設等の使用料条例の一部を改正する条例

◇泉崎村立泉崎幼稚園条例の一部を改正する条例

◇泉崎資料館条例の一部を改正する条例

◇泉崎村サイクリングターミナル設置条例の一部を改正する条例

◇泉崎国際サイクルスタジアム条例の一部を改正する条例

◇泉崎村総合運動公園設置及び管理条例の一部を改正する条例

◇泉崎村立病院診療費及び使用料、手数料条例の一部を改正する条例

◇泉崎村水道事業給水条例の一部を改正する条例
※以上十三件は、四月一日から消費税率五％が適用されることなどにより、使用料等を改定するものです

◇泉崎村税条例の一部を改正する条例
住民税及び固定資産税の前期前納報奨金の限度額を五万円と定めるものです。

就任のごあいさつ

泉崎村教育長
長嶺　節

教育長として再任され、責任の重さを痛感しております。今、教育界は、速いテンポで改革が行われ、学校五日制の完全実施、小中学校の教育課程のスリム化学習指導法の改善、生涯学習の推進等課題を沢山かかえている現状ですが、教育行政を担当する立場としてこのような問題について論議をしながら実践しやすいように整理をしていきたいと考えます。また、村内に社会教育主事を含めて三名の先生が過配されておりますので、学力向上並びに個性を大切にする教育が推進されるよう最善を尽くしたいと思いますので、皆様方のご指導、ご助言をお願い申し上げ、ご挨拶といたします。

人権擁護委員に選任

本柳百合子さん（再任）
田崎　敏男さん（新任）

このたび、お二人が人権擁護委員として法務大臣から委嘱を受けられました。困りごと・もめごと・悩みごと等をお持ちの方はお気軽にご相談ください。
相談は無料で、秘密は守られます。

田崎　敏男さん
住所：大字関和久字瀬知房14
電話：53－4160

本柳　百合子さん
住所：大字泉崎字次部田１
電話：53－2028

田崎富雄さんに感謝状

平成二年十一月より二期六年にわたり本村の人権擁護委員としてご活躍いただきました田崎富雄さんに対し、法務大臣から感謝状がおくられました。

新入学児童に『黄色い帽子』プレゼント!!

目録を手渡す菊地支部長（中央）と酒井事務局長

“明るい社会づくり運動”
福島県協議会白河支部

先頃、白河支部長の菊地武男さん、同事務局長の酒井孝典さんが村を訪れ、今年も小学校の新入学児童に「黄色い帽子」をプレゼントしてくださいました。
これは、八年前から継続されているもので、今年も真新しい帽子をかぶり元気に通学する子供たちの姿がもうすぐ見れそうです。

『国際結婚』について理解を深める

矢口晴夫さん

去る二月二十八日㈮、泉崎カントリービレッジにおいて山形県戸沢村企画調整課地域振興係長の矢口晴夫さんを迎え、「戸沢村の国際結婚について」と題し講演が行われました。
戸沢村での行政主導の国際結婚の経緯やその背景、在住外国人ケアーと行政の対応策など、豊富な経験に基づく貴重なお話を聞くことができました。

完成!!
泉崎村児童館

事業名
産業再配置促進費補助事業施設
厚生年金・国民年金積立金還元隔資施設

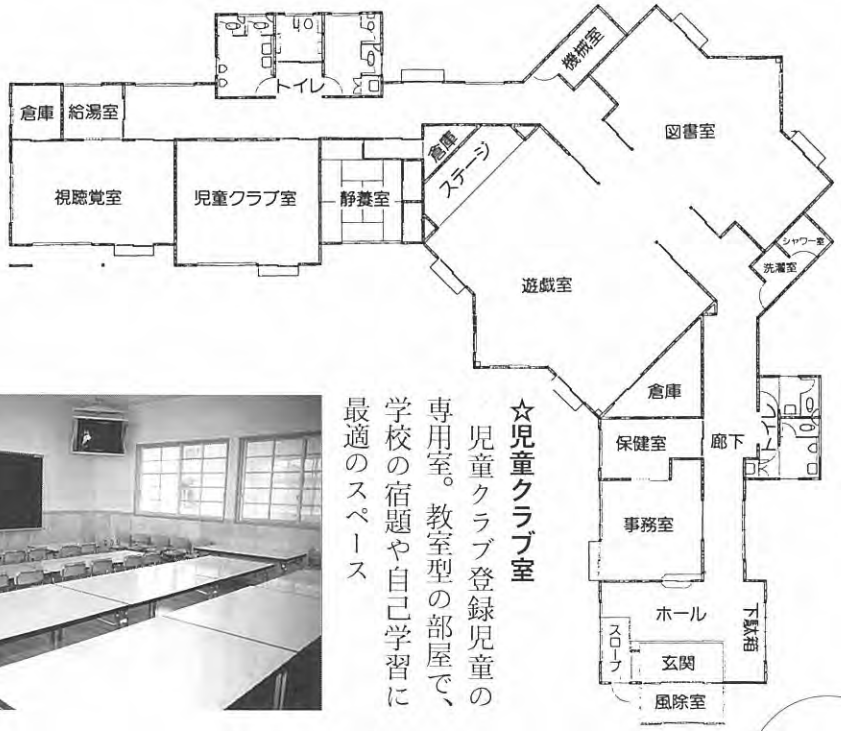
昨年十月より関和久字八雲神社地内で建設をすすめてきた泉崎村児童館がこのほど完成いたしました。

L字型の真新しい児童館は、ステージ付の遊戯室や静かな空間の図書室。視聴覚施設も備えた児童クラブ室などが、四月からやってくる元気な子供たちをまっています。

☆遊戯室

児童館では一番広い部屋で、ステージもあり多目的な利用が可能なスペース

（冷暖房（床暖房）完備）



☆図書室

図書室も床暖房となっており、寝そべって本も読めます。また、堀込み式となったスペースに子供たちを集め一段高い場所で本の読み聞かせも可能。400冊の本が入る予定です。

☆児童クラブ室

児童クラブ登録児童の専用室。教室型の部屋で、学校の宿題や自己学習に最適のスペース

photo

ちょっと、きんちょうしてるかな？

お別れのことば

泉崎村の農業を変えよう!!
『21世紀の農業を考える』講演会

去る二月二十五日、泉崎村農村環境改善センターにおいて、山形県酒田市いきいき酒田新むらづくり推進機構地域マネージャーの尾関恒夫さんを迎え、『21世紀の農業を考える』講演会が開催されました。

実例をもとに話す尾関さん

本村でも、農業経営の安定と所得の向上を目指して関係者による申し合わせ（協定）を行い、地区の農業を守り育てる『地域連携システム』づくりが進められているなか、その先進地、山形県酒田市において第一線で活躍されてきた尾関さんの講演は、自分自身の経験を土台にした内容であり、来場者の関心を集めました。

講演を聴いて

芳賀和衛さん
（専任コンサルタント）

農業に未来はあるのか、農業を営んでいる農業者のほとんどが、未来は見えないと答えるでしょう。

農産物の輸入自由化、ウルグァイ合意に基づく米の輸入等、農業をとりまく環境が、ムードとして良くありません。しかし、アンケート調査等でみると消費者のニーズは輸入農産物よりも国産のものへの志向が強いのです。

経営環境の悪化は、農業だけではなく、他産業でも同じなのです。

山形県酒田市で実施された「地域連携協定による新しい生産システムづくり」は、地域の人々の度重なる話し合いの結果、「地域の農業は地域の農家が守る」という結論を導き出したところに大きな意味があり、本村でも取り組んでいる課題なのです。

大野厚海さん
（字長峰）

カントリーエレベーターを軸とした地域連携システムを構築し成功したという実例を大変興味深く聴くことができました。山形・庄内の米どころでカントリーエレベーター導入へ向けての基盤整備（1ha）、規模決定、担い手問題、そして地域内での話し合いまでの経過や苦労話を基にした講演は私にとっても身につまされる思いでした。ややタイプや規模の違いこそあれ、泉崎村そして私の地域でもいつかは乗り越えなければならない問題になると思います。そしてそれが農業規模拡大、農家全体の生産コスト低減につながることを望みます。

photo

♪ あおげば とおとし・・・♪

第十二回若い世代と語り合う会

世代間の理解を深めよう!!

二月二十八日㈮、村中央公民館で『第十二回若い世代と語り合う会』が開催されました。

この会は、世代間交流事業の一環として中央公民館で学習しているゆずりは学級が主体となって昭和六十年にスタートして以来、毎年開催されているものです。急速なスピードで進展変化をしている現代社会にあって、世代の異なる人々が、テーマに沿った自分の意見を一人五分ずつ発表し、理解を深め合うためのものです。

高齢者学級生を含めた七十名が参加をして、青年・婦人・壮年・高齢層の代表十一名の発表に感銘を受けました。おわりに県南教育事務所社会教育主事佐藤恵治先生のご指導をいただきました。

発表された十一名の方々の熱い心をご紹介いたします。（要約・高齢者教育担当　穂積貞子）

「私の人生観」

ゆずりは学級
大塚春男

高齢者社会の中堅に当たる年令で不安のまま老人会に入り三年目になりました。多少の年令差を越えて同じ時代に生まれ、苦楽を共にしながら培った体験を生かして元気いっぱい活動される先輩達の姿を拝見して感動し、今では爽やかな感じさえ持つことができます。老人会活動をとおして新たな活路と喜びを追求するものです。

私のなかま作り

婦人学級
兵藤鈴江

私は三年前、横浜からこの泉崎村に越してきました。その頃は子供が小さく、知人もいないので淋しさを感じる毎日でした。入園、入学を機会に友人ができて情報が得られるようになりました。

昨年、婦人学級の子育てクラブで同じ仲間と絵本づくり、紙芝居づくりをしながら小さな輪が更に大きな輪になるよう望みます。

「私のボランティア活動」

ゆずりは学級
星　彰

高根老人会の活動ではスポーツ、公民館主催の高齢者学級、ボランティアと各分野を選んで参加してもらうことになっています。その中の草刈り奉仕グループを紹介します。草刈りを得意とする九名の会員が高齢者人材センターに加入して要請があれば企業等の施設に出向き活動しています。熟年高齢者に勧めたいです。

「自立心」の形成について

青年学級
北村幸子

社会人として自分に何が不足しているかと考えたとき、それは「自立心」であると思います。社会人として生きていくために必要な自分なりの判断と自主性であると考えます。経済的社会的独立だけが自立ではなく、自己の精神的自立こそが最も重要なことなのです。物事を判断選択が出来ることが本当の自立だと思います。

「生きがい」

老人会
瀬戸臣平

「生きがい」はもともと客観化するものではなく自分がどう生きるかということですから社会に役立つ、家族と和気あいあいと暮らす、趣味を楽しむ、これまで出来なかったことをする等いろいろありますが、共通して言えることは、自分の願い望んだことを実現し、楽しむと同時に自己を向上させることだと思います。

「私のボランティア活動」

ゆずりは学級
鈴木てい

村婦団連の中にいずみの会があります。県婦人指導者研修会を終了するとこの会に加入し、ボランティア活動を主に行います。公民館の図書整理、周囲の除草、和室の障子貼り、調理室の清掃等借りる側の気持で年二回活動をしていますが、借りる人達が「次に借りる人達のために」の思いやりがほしいと思います。

「一年生教師として」

泉崎中
武田美保

昨年四月に泉崎中学校に勤務を始めました。私は一年生教師として「生徒のわかりやすい授業をする」ということを目標にしました。しかし、教えることの難しさを実感する日々でしたが、「分かったよ」という反応を見る度に頑ばろうという気持ちになり生徒に励まされているようです。これからも努力を続けていきます。

「我が村泉崎を思う」

壮年教室
木村定夫

「日本一の村づくり」を掲げて村民参加のもと着々と実施されていることは喜ばしい限りです。バブル崩壊後村を取り巻く情勢は決して良い状況ではありません。村民ができる村づくりを考えるとボランティア活動ならば誰でも参加できると思います。家庭の中からこの活動が盛り上がってくることを切に望むものです。

「私の生きがい」

婦人会
石川とも子

生きがいには、家族が健康で過ごすこと、子供の成長もあり仕事も含まれます。義父の突然の病で看護をせまられた際、高齢社会に向けての寝たきりや痴呆症など要介護者が増えていく中で福祉知識がないことに気がつきました。これから先を思うとき、福祉意識を高めさせるため積極的に勉強していきたいと思います。

「人生はとても楽しい」

高砂学級
鈴石甚吉

毎朝、二キロ二十五分歩いています。途中朝日が昇る瞬間何とも言えない感じです。六時から教育テレビで生物、化学、物理を見て六時半からテレビ体操をしています。憶えることをあまり気にせず楽しいと思いながら続けています。最近英会話にチャレンジをしてみましたが面白くて、人生楽しく死ぬことを忘れそうです。

「わたしのいきがい」

高齢者学級
北住トシ子

農作業が全く出来なかった私を家族は温かく見守ってくれたお陰で今日の私が居るのです。努力をして苦心して悩んで育てた農作物が収穫できたときの喜びがそのまま私の生きがいになっております。私の人生をとおして言えることは、目的をもって努力をすれば必ず報われるということです。毎日が幸せです。

スポーツのある人生を!!

～インドアテニス教室～

中央公民館の主催による「インドア・テニス教室」は、十二月から三月まで、計七回のプログラムで開催されました。

親子やご夫婦など、幅広い年齢層から三十二名の参加があり、月に二回、ここちよい汗を流しました。

受講生の皆さんは『春が来た！今度はコートで！』と、上達ぶりを発揮すべく意気込んでいるようです。

平成９年度
中央公民館各種学級・一般行事紹介

「少年教室」たこつくりより

中央公民館では、平成９年度の事業を右のとおり実施します。

皆さんの希望に添った事業を取り入れましたので、ぜひ参加してください。

なお、詳しい募集要項は各家庭に配布しますのでご覧ください。

申し込みは電話で受け付けます。

（中央公民館　TEL53－2258）

科目	事業名	活動内容	対象
学級活動	少年教室	仲間づくりとボランティア活動	小学３年生
	青年教室	野外活動、ボランティア活動、スポーツ活動、旅行、講義	村内在住在勤の成年男女
	婦人学級	クラブ活動、講義、研修旅行	村内在住の女性
	家庭教育学級（乳幼児）	乳幼児の発達過程と家庭教育のあり方	乳幼児を持つ親
	家庭教育学級（小中学生）	子育てセミナー 子供の心と教育のあり方	小中学生を持つ親
	世代間交流事業（ゆずりは学級）	世代間を通して相互の理解を深める	高齢者
	高砂学級	高齢者の健康保持と生きがいづくり・学習・クラブ活動	高齢者
	シニア英会話講座	壮年や高齢者を対象とした英会話講座	壮年・高齢者男女
	パソコン教室	パソコンの基礎（初心者） パソコンの応用（経験者）	小・中学生及び一般村民
	陶芸教室	オリジナルな焼きものづくり	一般村民
公民館一般行事	村民ハイキング	ハイキングを通して体力向上	一般村民
	村民スキー教室	スキーを楽しみ体力増進	一般村民
	村民健康ウォーク	歩きながら健康増進	一般村民
	書初め展	新春書初め展	小･中学生及び一般村民
	図書貸出	図書貸出（中央公民館）	小･中学生及び一般村民
	親と子の文庫	図書貸出（関和久宿集会所）	小･中学生及び一般村民
	村民文化祭	一般展示、活動成果発表	小･中学生及び一般村民
	庭木剪定講座	庭木の剪定を教授	一般村民
	高齢者人材活用	指導者の登録、講師として派遣	高齢者

ここは新首都

ハートフルタウンいずみざき

天王台住宅地分譲予約
申込受付中!!

元気出る街
いずみざき

- 墓地つき分譲区画
  180区画
- 坪単価135,000円程度
- 申込は、
  役場企画開発課
  （☎0248-53-2111）

ネーミング募集に多数のご応募、ありがとうございました。全国各地から、800通をこえるさまざまな「ステキな名前」が寄せられました。近々、新しい分譲地の名前が発表されますので、迄うご期待!!

information for you

「憲法週間」

法を守る あなたが 法に守られる
5月1日～7日

◇5月3日は憲法記念日です。

この記念日は、昭和22年5月3日の日本国憲法の施行を記念し、「法」の役割の理解を深めるために制定されたもので、5月1日から5月7日までを憲法週間としています。

労働保険の年度更新

平成9年度の労働保険の年度更新をする時期がまいりました。4月初めに福島労働基準局又は福島県雇用保険課から送付される申告書と記入要領をよくおよみいただいて“5月20日”までに最寄りの金融機関、郵便局、労働基準監督署、福島労働基準局または福島県雇用保険課において手続きをされますようお願いいたします。なお、4月1日より申告期限等が次表のとおり改定になりました。

改定事項	改定内容
申告期限	5月15日が5月20日に
延納できる保険料額	18万円が40万円に （労災保険または雇用保険のどちらか一方の場合は、9万円が20万円に）

第49回「婦人週間」

◇期　間　平成9年4月10日～16日

◇テーマ　21世紀に向けて自分らしい生き方ができる社会を創ろう

◇キャッチフレーズ

未来へのアクセス パスワードは「個性」

第49回「婦人週間」は、男女双方が理解し、協力しあい、共に自分らしい生き方を実現できる社会を築いていくために努力することを目標として実施します。

≪労働省福祉婦人少年室≫

県政相談のお知らせ

◇県政相談がフリーダイヤルになります！

県では、県政に関する意見・要望・苦情などをはじめ生活上の悩みごとについて、相談員が面接や電話で相談をお受けしています。

相談は、すべて無料・秘密扱いです。なお、平成9年4月1日（午後1時）からフリーダイヤルを設置しますので、お気軽にご利用ください。

◎相談時間　月曜日～金曜日（祝日を除く）
午前9時から午後4時まで

◎相談場所

県政相談室　　0120-899721（フリーダイヤル）
県南地方振興局県政相談コーナー　0120-899723（〃）

みんなで防ごう！住宅火災!!

コンロの点火中は、そばを離れない

天ぷら油の後片付けに凝固剤を使おうと、天ぷら鍋に火をかけたまま忘れて火事になったケースがあるんです。天ぷら油が温まるまでちょっと他の用事をと、そばを離れたすきに火がついたようです。コンロに点火中は、絶対にそばを離れないこと。もし離れる時には、必ず火を消すようにお願いします。

幼児の目線で、住まいの防災点検

家の中にはマッチ・ライターや調理器具など、間単に火がつくものがいろいろあります。幼児が親のマネをして触ってしまったらとても危険です。

一度、家の中を幼児の目線で点検しなおしてください。マッチ・ライターなどは幼児の手の届かない高い所に片付け、調理器具などは元栓をしっかり締めておくなどの安全確認をお願いします。

乳・幼児医療費助成給付を受けられる方へ

◇規則名の変更

従来は乳児医療費助成事業、幼児医療費助成事業として規則がありましたが、平成９年４月１日より、乳幼児医療費助成事業として規則が一つに変わります。

◇給付の対象

泉崎村に住所を有する満３歳未満の乳幼児の保護者で、健康保険証が社会保険に加入の方。

◇助成

乳幼児の疾病又は負傷について、医療保険各法の規定による医療給付を受けた場合に支払った一部負担金の額を限度として助成する。

◇その他

現在、乳児医療費助成事業、幼児医療費助成事業の受給者証をお持ちの方は、更新の手続きは必要ありません。

支給の対象を満たしている方で、出生・転入・健康保険の変更時などに手続きのない方は、受給資格申請の手続きが必要になります。

国民年金の保険料

保険料は、性別・年令・所得に関係なく一律です。

保険料は、**月額 12,800円**

（平成9年4月から平成10年3月まで）

国民年金への届け出

ライフスタイルによって加入者の種類が変わることがあります。右記のようなことがあった場合は年金係の窓口まで届け出をしてください。届け出をしなかったために年金が受けられなくなることもありますのでご注意ください。

※届け出に必要な書類は届け出前に窓口で確認すると安心です

年金の泉

泉崎村青少年健全育成第12回作文コンクール作品紹介①

村長賞

わたしのお母さん

泉崎第二小学校六年　真辺友美

わたしの家族は、お母さんと、兄が二人にわたしの四人家族です。お父さんは、三際の時に亡くなって、それからは、お母さんが、家事と仕事の両方をやってわたしたちを育ててくれています。

お父さんが亡くなった年の六月に、福島にひっこして来る予定でした。でも、とつぜん亡くなってしまったので、四年の二学期になってしまいました。去年の九月に、お母さんの仕事がキャディーさんに変わって、お母さんは前からなりたかったらしくうれしそうでした。でも、キャディーさんになると、お母さんの出勤時間も早くなり、家事が大変になります。だから、わたしと兄でお母さんのいない分の家事をすることにしています。せんたく物をほしたり洗い物をしたりと、たくさんの仕事を分担してやるようになりました。兄は時々、朝のニュータウンの奉仕作業に行きます。そんな兄を見て、

「すごいなぁー」

と、感心します。この前の、学校の奉仕作業にも兄がきてくれました。五年二組の親子レクレーションにもお母さんのかわりに、兄が部活に出ないで来てくれました。でも、やっぱり、お母さんが一番たいへんそうです。時々、わたしは、

「お父さんがいてくれたらお母さんは、こんなに働かなくてもすむのに…。小学生でも、アルバイトができないかなぁー」

と、思います。去年、高校に入学した兄は、アルバイトから帰って、とてもつかれた様子で、

「お母さんは、よくあんなに、働けるよな。」

と、兄は、ぐったりとしながらいっていました。このようなことを、何度か聞いたことがあり、そのつど「お母さんは、本当にすごい」と思います。

お母さんの仕事がキャディーになって、日曜日も仕事で、買い物などにいっしょに行けなくなりました。でも、その分平日の休みの日に、わたしが帰ってから買い物に行きます。わたしにはこのことが、友達と遊んだりするよりも、ずっと楽しみです。冬は、寒くて大きらいだけど、雪がふると、キャディーの仕事が休みになってお母さんが家にいるので、買い物にいけなくても、家に帰るのがとても楽しみになります。

私は大人になったら、お母さんがのんびりくらせるように、たくさん親孝行をしたいと思います。また、母子家庭、父子家庭のくらしが少しでもらくになるような、人のために役に立つ仕事につきたいと思います。

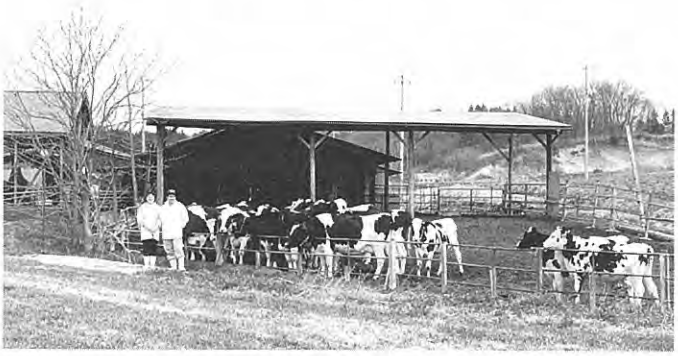
※この作品は小学校五年生のときに書いたものです。

卒業式

ツメえり姿も凛々しく…

『二人三脚、私の酪農』

本村の木目澤さん 農政局長賞に 輝く!!



去る三月十八・十九日の両日、二本松の岳温泉で開催された第二十九回東北酪農青年婦人会議酪農経営発表大会において、県を代表して本村字日向山の木目澤久實子さんが、「二人三脚、私の酪農」と題して、木目澤さん御夫婦のゆめである酪農の専業経営実現に向け、奮闘努力、研究のつみかさねにより、一歩一歩ゆめに近づいてきたお二人の酪農経営について発表し、見事、農政局長賞に選ばれました。

昨年行われた県の発表大会で夫の昭夫さんが発表し、東北大会への出場を決め、「この発表も二人三脚です。」と語る木目澤さん。

今年七月に愛知県で行われる全国大会への出場も決まり、ますます意欲を燃やしています。

『カボチャをつくって ハワイへ行こう!!』

『カボチャをつくってハワイへ行こう!!』をキャッチフレーズに白河農協川崎・関平両支所が推進するカボチャ栽培の第2回講習会が開かれました。

川崎支所の会議室には約40名の農家のみなさんが集まり、同支所営農経済課長の緑川さんの説明をメモをとりながら熱心に聞いておられ、カボチャづくりへの熱意が感じられました。

文芸の窓

平成８年度
阿武隈川上流児童図画コンクール

銅賞　**小泉麻依**さん
（泉崎第一小学校４年）

川柳 ㉝

泉崎村ペンクラブ

七十五才嫁という字がのしかかり　松山とみお
深入りはしない約束酒を酌み　小山田吉光
仕舞忘れ折角書いたメモ用紙　井上　美江
夕茜きれいで素直な瞳にもどる　菊地美津子
横綱が負けて座布団とぶ土俵　小林　ケイ
衣食住豊かになりて目立つ無駄　菅原とみ子
あつ燗で五尺の命ふるい立ち　広瀬　一二
おだやかな笑顔がつくる良い人相　広瀬フクヱ
吸いがらと愚痴を残して帰る客　穂積カツヨ
気がつけば父母の足跡たどってる　矢部津代子
日が暮れて酒と肴が呼んでいる　磯貝　吉男
人の世の焚火にかざす掌と手と掌　円谷　泰秋

※訂正：三月号の俳句次のように訂正してお詫びいたします。
『笹鳴きやほんのり香る薬草茶』菊地美津子
『雪の道夫の歩幅で従いつ』　大塚　秋代

Ⅷ健康教室 開講のお知らせ ⑮

今年度は、こんな内容を考えています。

◆テーマ◆　自分でできる健康管理
◆場　所◆　泉崎資料館
◇第１回◇　５月23日㈮ PM7:00～8:30
　　開講式・健康のための成人病予防
◇第２回◇　６月27日　健康と食事
◇第３回◇　７月25日　健康のための運動
◇第４回◇　８月22日　ストレスと病気
◇第５回◇　９月26日　PM6:00～
　　閉講式・食事会

※受講申し込み希望者は、泉崎村村立病院までお問い合せください。（TEL 53－2415）

泉崎村立病院内保健予防委員会

いずみざき四季の野草 …… ⑯

ルリソウ（ムラサキ科）

林の中の少し暗いところに生える多年草。葉は上部のほうが根元のものより大きい。花期は５月から６月頃で、花色は空色、白色に近い紫、赤味の入った紫色と変化に富む。花をつける茎は分枝することが多い。花径は10から15ミリ位、ムラサキ科の仲間には可憐なものが多いようです。ホタルカズラなどはよく似ていて見違えるほどです。

うちの赤ちゃん　81

鈴木　優梨花ちゃん　浩則・美穂さんの長女　H8年8月20日生

今月の行事

― 中央公民館 ―

4日(金) 高砂学級運営委員会
7日(月) グラウンドゴルフ協会総会
9日(水) 英会話講座（毎週(水)）子供文庫（毎週(水)）
13日(日) 第17回村長杯ゲートボール大会
15日(火) 第4回村長杯グラウンドゴルフ大会
17日(木) 婦人学級あいあいくらぶ
21日(月) 公民館運営審議委員会
25日(金) 高砂学級・ゆずりは学級開講式
26日(土) 公民館事業合同開講式
30日(水) 婦人学級運営委員会

― 保育所 ―

5日(土) 第16回入所進級式
7日(月)～10日(木) 継続児平常保育
新入所児11時まで
11日(金)～16日(水) 新入所児12時まで
17日(木)～23日(水) 新入所児4時まで
21日(月) 避難訓練
24日(木) お弁当の日
24日(木)～ 新入所児平常保育

― 幼稚園 ―

9日(水) 年中・年長組第一学期始業式
10日(木) 平成9年度入園式
PTA総会
14日(月)～16日(水) 身体測定
21日(月)～25日(金) 家庭訪問
24日(木) ぎょう虫卵検査

― 泉崎一小 ―

7日(月) 着任式　入学式
8日(火) 第一学期始業式
方部児童会
9日(水) 身体測定（高）
10日(木) 身体測定（中）
11日(金) 交通教室
18日(金) 授業参観
PTA総会
19日(土) 方部安全集会
21日(月)23日(水)24日(木)25日(金) 家庭訪問
28日(月) 小教研のため授業3校時
22日(火)

― 泉崎二小 ―

7日(月) 入学式　第一学期始業式　大掃除
9日(水) 身体測定（高）
10日(木) 身体測定（中）
11日(金) 身体測定（低）
方部子ども会
14日(月) 交通教室
15日(火) 視力検査（高）
16日(水) 視力検査（中）
新入生を迎える会
17日(木) 視力検査（低）
二種混合内科検診（六年）・緑化活動
18日(金) 授業参観・懇談会
PTA総会
23日(水) 風疹予防接種（一年）
内科検診（一年）
24日(木) 緑の少年団結団式
心電図検診（一・春年）
25日(金) 修学旅行
28日(月) 見学旅行
聴力検査（一・二・三・五年）
30日(水) 歯科検診（一～三年）

― 泉崎中学校 ―

4日(金) 着任式（登校八：一五）
三年生内科検診
7日(月) 始業式（八：二〇～）入学式（九：〇〇～）
8日(火) 身体測定　体面式
9日(水) 交通教室
10日(木) 一年心電図検査
16日(水)～18日(金) 三年修学旅行
18日(金) 一・二年遠足
21日(月)～25日(金) 家庭訪問
28日(月) PTA授業参観
PTA総会

― 泉崎資料館 ―

11日(金) 押し花教室（研修室）
19日(土)～30日(水) 會津の土と風絵画展

おいわい　おめでた　おくやみ

□出産おめでとうございます。

お子様名	父母名
泉崎字前寄井七番地	
和久井　大輝	真一・由紀
北平山字前屋敷三五番地五	
小高　逸斗	賢治・智子
北平山字薬師堂七四番地九	
小豆畑　成美	和典・幸子

■謹んでお悔み申し上げます。

関和久字八雲神社元番地五　岩尾　憲二郎　七十八才
関和久字烏川三十八番地三　五十嵐　殷子　九十三才
泉崎字舘百十五番地　大野　巳喜　九十一才
太田川字小林八番地　宮城　寅記　六十四才
太田川字金山三十四番地　中目　トシ　九十六才
太田川字居平四十八番地　小針　喜一郎　八十三才
関和久字上町四十七番地　松山　トミ　七十五才
関和久字如信沢二二番地三　佐藤　義雄　九十才
太田川字居平三十九番地　久保木　忠雄　七十八才

＜村のうごき＞

	人口	人口	合計	世帯数
（2月1日現在）	男 3,445人	女 3,521人	6,966人	1,710戸
（3月1日現在）	男 3,445人	女 3,516人	6,961人	1,713戸